

科目名	医療臨床実習	
担当者	◎野添 新一 / 石井 利文 / 大島 英世 / 松本 宏明	
科目情報	心理臨床<医療臨床> / 選択 / 前期 / 実習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	医療分野において患者中心の医療を実現するためには、患者に対する十分な心のケアが必要不可欠であり、現在、精神科や心療内科を中心に、産科、小児科においても心理臨床家の活躍する場が増加している。本実習は、「臨床人間学」や「医療心理臨床学」等の講義で身につけた知識を実践に活かすことを目的として、心理士が活躍しているいくつかの医療機関等において見学実習や参加実習を行い、各機関における心理臨床的援助の対象者に対する理解を深め、心理士の役割、他職種職員との連携の重要性について学ぶ。
	到達目標	1. 各施設に関する基礎的な知識を得られる。 2. 実践を通し、各施設における心理士の役割や他職種職員との連携についての知識が得られる。
授業計画	(1) 講義 ① 精神科病院について (野添) (2) 講義 ② 少年鑑別所について (石井) (3) 講義 ③ デイ・ケア施設について (大島) (4) 講義 ④ ホスピスについて (松本) (5) 講義 ⑤ 児童福祉施設について (山喜) (6) 講義 ⑥ 介護保険関連施設について (飯干) (7) 少年鑑別所における実習 (7月) (8) 少年鑑別所における実習についてのレポート作成、発表用原稿指導 (9) 精神科病院における実習 (夏休み中) (10) 精神科病院における実習についてのレポート作成、発表用原稿指導 (11) デイ・ケア施設における実習 (夏休み中) (12) デイ・ケア施設における実習についてのレポート作成、発表用原稿指導 (13) ホスピスにおける実習 (夏休み中) (14) ホスピスにおける実習についてのレポート作成、発表用原稿指導 (15) 総まとめ (発表会)	
自学自習	事前学習	・各施設の役割について下調べをしておくこと。
	事後学習	・学習した内容を必ず復習しておくこと。
使用教材・参考文献	【教】教科書は特に指定しない。必要に応じてレジメを配布する。	
成績評価方法と基準	〈基準〉各施設の実習のレポート (60点) と発表 (40点) で評価する。各施設における実習を欠席した場合は採点の対象とならない。また、発表会を欠席した場合も採点の対象とならない。	
備考	・講義①～⑥は福祉臨床実習と合同で行う。 ・発表会は10月初旬～中旬頃に開催する。	